

2024年4月21日(日)
12:00~15:35

21世紀やみくはい学校 vol. 22

会場 横浜市
社会福祉センター・ホール
(JR桜木町駅南口5分)

かこさとしの紙芝居に迫る

今も子どもの心をつかんで離さないかこさとしの作品の数々。その原点は子どもたちとの紙芝居作りにあったと言われています。一番近くでかこさんを見て来られた長女の鈴木万里さんの貴重な話をうかがいます

講師
加古
総合
研究所
鈴木
万里
さん

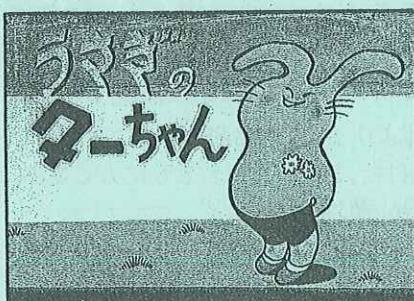


▲2023年10月から刊行が始まった
「かこさとし童話集全10巻」(偕成社)
講演の内容につながる3冊です

第1部 講演 かこさとしの手描き紙芝居

「かこさとしは子どもに見せていた紙芝居から絵本を創るようになった」と言われることがあります。しかし、加古は自分の作品を見せたくて紙芝居を作ったのではなかったのです。

ではいったい何のために紙芝居を作ったのでしょうか?それをみなさんと一緒に探ってまいります。



▲貴重な初期の紙芝居を
大画面でご紹介

第2部 実演 第7回右手悟浄・和子賞 菊池好江さん

定番の出版紙芝居や福祉紙芝居、科学ものなど幅広いジャンルの作品があります。菊池さんの実演でその魅力を再発見しましょう。



▲全国児童障害児福祉財団発行

*演目は変更になることがあります

第3部 対談 私たちが受け取ることは…

鈴木万里さん× 絵本
紙芝居作家 長野ヒデ子さん

ご質問にも
お答えします

絵本好きも、紙芝居好きも、
どちらも、ぜひご参加下さい。
お申込み方法

- 日 時 ▶ 2024年4月21日(日)
12:00~15:35 受付 11:30~
- 会 場 ▶ 横浜市社会福祉センター・ホール(地図裏)
- 参 加 費 定員 ▶ 1500円(同伴の小学生は無料)
180名先着順(ホール定員300人)

お申込み ▶ 4/25~ 定員になり次第〆切

- お申込み 方法 ◆ 住復ハガキで
右のいずれかで ◆ FAX 045(814)5475へ
◆ 紙芝居文化推進協議会
ホームページ[お問い合わせ欄]から

● 21世紀かみしばい学校「かこさとしの紙芝居に迫る」タイムテーブル * 変更の可能性があります

11:30	12:00	12:05	13:35	13:55	14:35	15:30	15:35~
受付 ご あ い さ つ	講演 「かこさとしの手描き紙芝居」 鈴木万里さん	休けい(20分)	かこさとしの紙芝居の 実演 菊池好江さん	対談・質疑応答 「私たちが受けついことは 鈴木万里さん×長野ヒデ子さん	ご あ い さ つ	退場	

→申込み番号が記載された「受講票」または保存された「スマホ画面」を受付でご提示ください。
参加費はフリーチケットのないようご用意願います。

・ホール内は飲食禁止
ロビーでは水分補給・軽食(持参)可

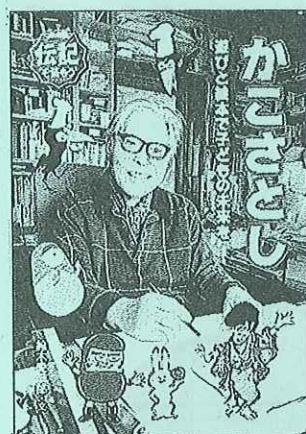
* 講師紹介 *

鈴木万里さん

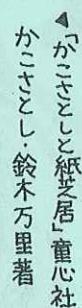
生涯で600冊を超える著作を世に送り出し、今もたくさんの子どもたちに愛されている絵本作家、児童文化研究家かこさとしの長女。1957年神奈川県生まれ。清泉女子大学卒業後、母校 清泉女学院中学、高等学校にて11年間英語教師として勤務。

2003年より、加古総合研究所に勤務し、父の仕事を支え続けた。現在は夫とともにかこさとしの著作権管理のほか、講演活動などをおこなっている。

かこさとし公式ウェブサイト
<https://kakosatoshi.jp>

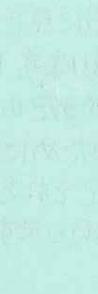


▲ 没後に発見
より出版された
講談社
絵本



紙芝居を演じるグループ“ひょうしげ”に所属。紙芝居文化推進協議会会員。“ひょうしげ”的紙芝居公演の他、保育園、幼稚園、文庫等で紙芝居を演じる。また、親子読書会で子どもたち、お母さんたちと絵本・児童文学を読む。著書に『みて！きいて！わくわくするよ紙芝居』(学事出版)『おすすめ紙芝居400冊 こんな時はこの紙芝居を』(一青社)編集委員。第7回右手悟浄・和子賞受賞。

菊池好江さん



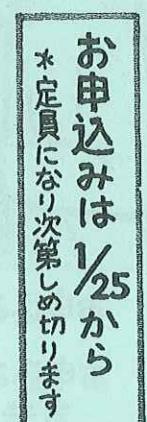
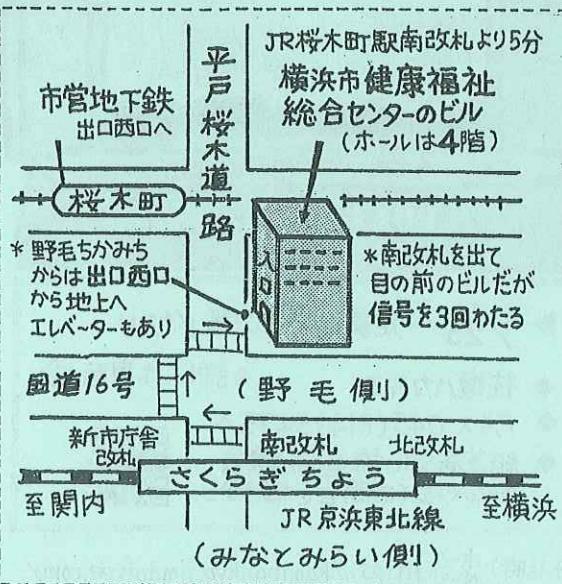
長野ヒデ子さん

絵本作家・紙芝居作家、紙芝居文化推進協議会会長。絵本に『おかあさんがおかあさんになった日』(サンケイ児童文化出版文化賞)『せとうちたいこさんシリーズ』(日本絵本賞)『てんごく』(のら書店)や、紙芝居『ころころじやっぽん』『おすわりやすいすだっせ』『あぶくたったにえたった』など多数。著書に『演じてみよう作ってみよう紙芝居』(共著)『かこさとしの手作り紙芝居と私』(左石風社)など。

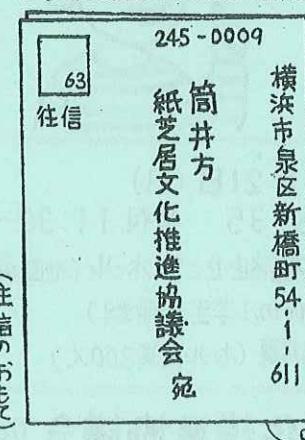
第57回久留島武彦文化賞を受賞

(イラスト・構成 片岡直子)

● 地図・アクセス



- ◆ 往復はがき 1人(親子は1組)に1枚 → *返信はがき
- ◆ FAX 045(814)5475(8-20時) → *FAX返信
- ◆ 東京都紙芝居文化推進協議会お問合せ欄 → *返信メール本文



- ふりがな
①名前(同伴の子の名)
②Tel. Fax
③会員か一般か
④講師にご質問があればどうぞ

*当日スタッフ募集(会員)
ご希望の係をお書きください

(往信のうり)